

# 碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和7年度

施設名	羽久手保育園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	46
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	保育課
------	-----

## 1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 鶴見町6丁目17番地 (新川小学校区)	敷地面積 うち借地面積	1,937 m <sup>2</sup> - m <sup>2</sup>
----------------	----------------------------	----------------	--

## 2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	羽久手保育園				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和54年度	経過年数	46年	総取得費	-千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	907 m <sup>2</sup>	うち借用面積	- m <sup>2</sup>
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定避難所(随時)

## 3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均利用者数	管理形態
	44人	55人	55人	51人	直営
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)	内訳	金額(円)	内訳	金額(円)	
収入	利用料等	2,510,730	支出	人件費	8,275,985
	国費	-		修繕料	1,077,517
	県費	-		火災保険料	8,260
	その他	-		維持管理委託料	1,634,532
	市費(一般財源)	91,642,976		敷地借上料	-
	合計	94,153,706		工事請負費	-
①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	施設外観			その他維持費	-
				小計	10,996,294
			②運営コスト	人件費	70,079,786
				光熱水費	2,122,125
				その他委託料	-
				その他運営費(事業費)	10,955,501
				小計	83,157,412
				合計(①+②)	94,153,706
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3		延床面積1m <sup>2</sup> 当たりの施設コスト※4		
	1,846,151円/人		103,808円/m <sup>2</sup>		
	利用者1人当たりの負担額※5		市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6		
	49,230円/人		1,271円/人		
特記事項					

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。  
市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

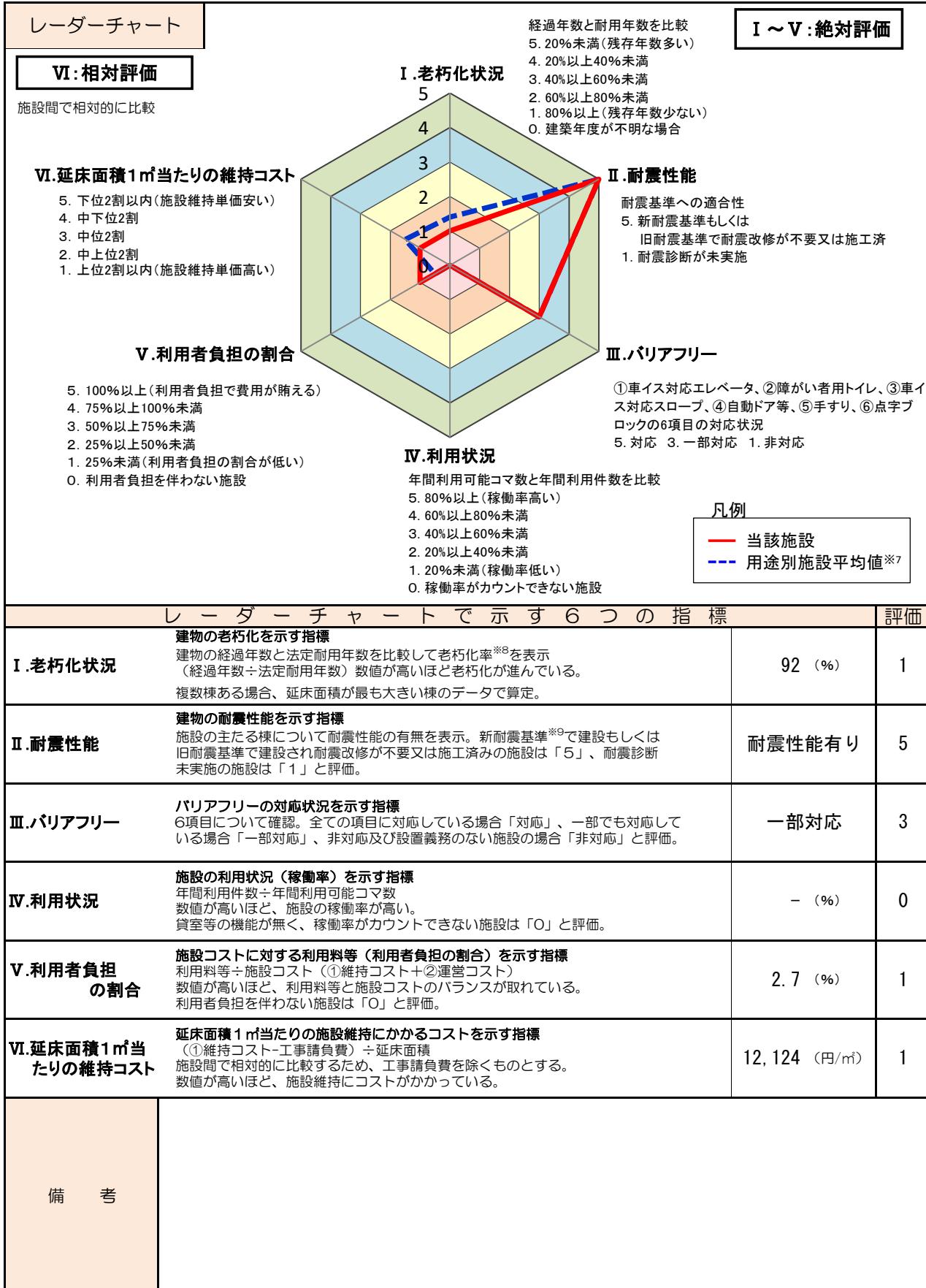
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト) ÷ 平均利用者数

※4 延床面積1m<sup>2</sup>当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト) ÷ 延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等 ÷ 平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源) ÷ 人口(令和7年4月1日現在の72,111人)

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

## 碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和7年度

施設名	天道保育園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	47
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	保育課
------	-----

### 1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 末広町2丁目32番地 ( 中央小学校区 )	敷地面積 うち借地面積	2,959 m <sup>2</sup> 306 m <sup>2</sup>
----------------	------------------------------	----------------	--

### 2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	園舎01、園舎02、自転車置場、物置				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和46～昭和52年度	経過年数	48～54年	総取得費	-千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,161 m <sup>2</sup>	うち借用面積	- m <sup>2</sup>
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定避難所(随時)

### 3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均利用者数	管理形態
	82人	69人	73人	75人	直営
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)	内訳	金額(円)	内訳	金額(円)	
収入	利用料等	1,750,700	支出	人件費	8,470,181
	国費	-		修繕料	367,865
	県費	-		火災保険料	10,433
	その他	-		維持管理委託料	1,631,744
①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費	市費(一般財源)	113,531,546		敷地借上料	552,175
+ ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	合計	115,282,246		工事請負費	858,367
	施設外観			その他維持費	-
				小計	11,890,765
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3		①維持コスト	人件費	87,606,214
	1,537,097 円/人			修繕料	2,540,721
	利用者1人当たりの負担額※5			火災保険料	-
	23,343 円/人			維持管理委託料	13,244,546
特記事項				敷地借上料	103,391,481
				工事請負費	
				その他維持費	
				小計(①+②)	115,282,246

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。  
市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

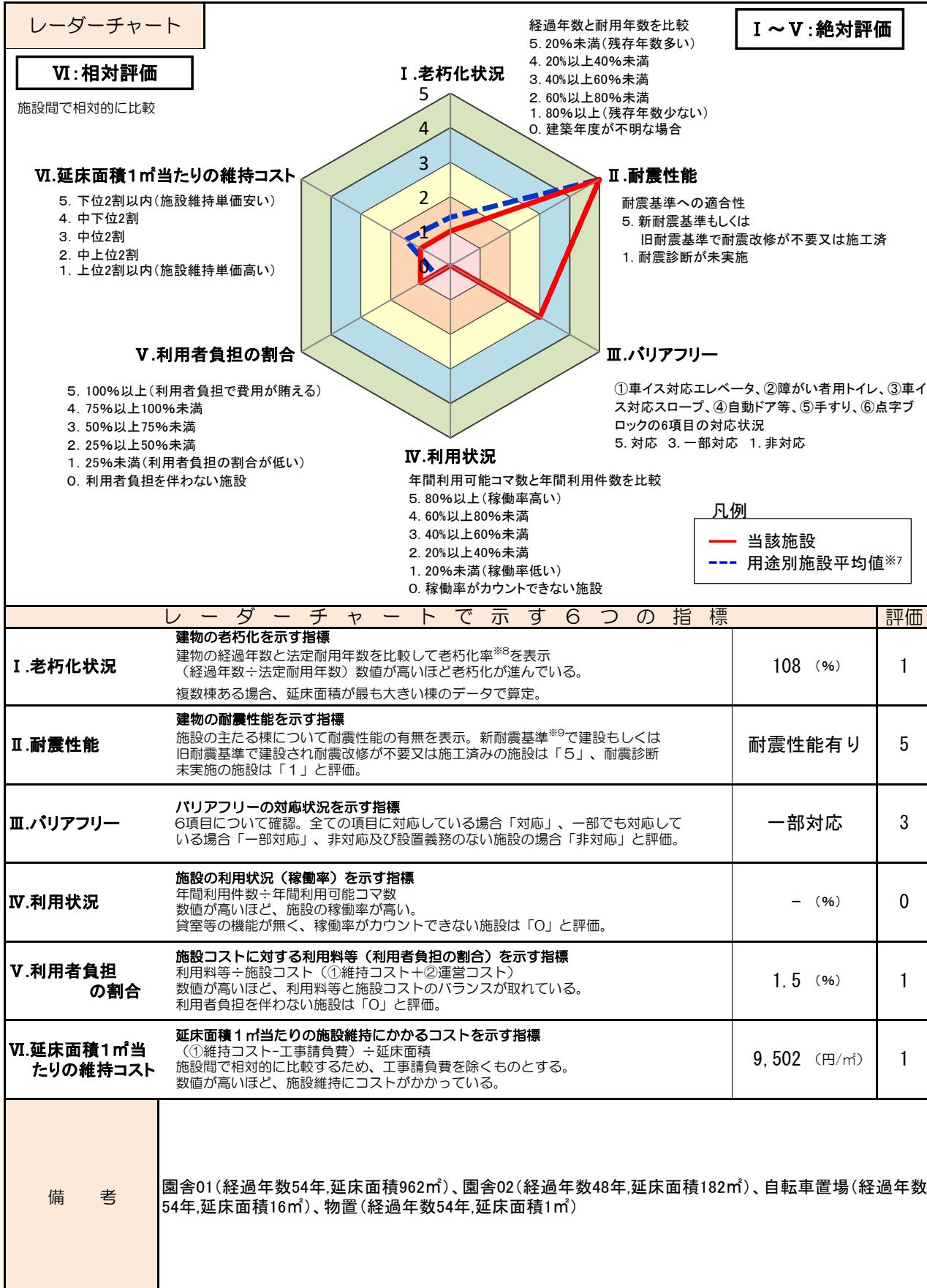
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1m<sup>2</sup>当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和7年4月1日現在の72,111人)

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

## 碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和7年度

施設名	築山保育園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	48
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	保育課
------	-----

### 1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 塩浜町7丁目99番地 ( 大浜小学校区 )	敷地面積 うち借地面積	3,169 m <sup>2</sup> 731 m <sup>2</sup>
----------------	------------------------------	----------------	--

### 2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	園舎、屋外倉庫01、屋外倉庫02、自転車置場				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和50～昭和53年度	経過年数	47～50年	総取得費	-千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	913 m <sup>2</sup>	うち借用面積	- m <sup>2</sup>
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し

### 3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均利用者数	管理形態		
	94人	86人	77人	86人	直営		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)	内訳	金額(円)	内訳	金額(円)			
	収入	利用料等	2,757,263	支出	人件費	8,659,242	
		国費	-		修繕料	390,104	
		県費	-		火災保険料	6,971	
		その他	-		維持管理委託料	1,804,864	
		市費(一般財源)	127,164,299		敷地借上料	695,107	
		合計	129,921,562		工事請負費	-	
①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費	施設外観				その他維持費	-	
+ ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費					小計	11,556,288	
					②運営コスト	人件費	100,099,656
						光熱水費	2,747,379
						その他委託料	-
						その他運営費(事業費)	15,518,239
						小計	118,365,274
						合計(①+②)	129,921,562
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3		延床面積1m <sup>2</sup> 当たりの施設コスト※4				
	1,510,716円/人		142,302円/m <sup>2</sup>				
	利用者1人当たりの負担額※5		市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6				
	32,061円/人		1,763円/人				
特記事項							

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。  
市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

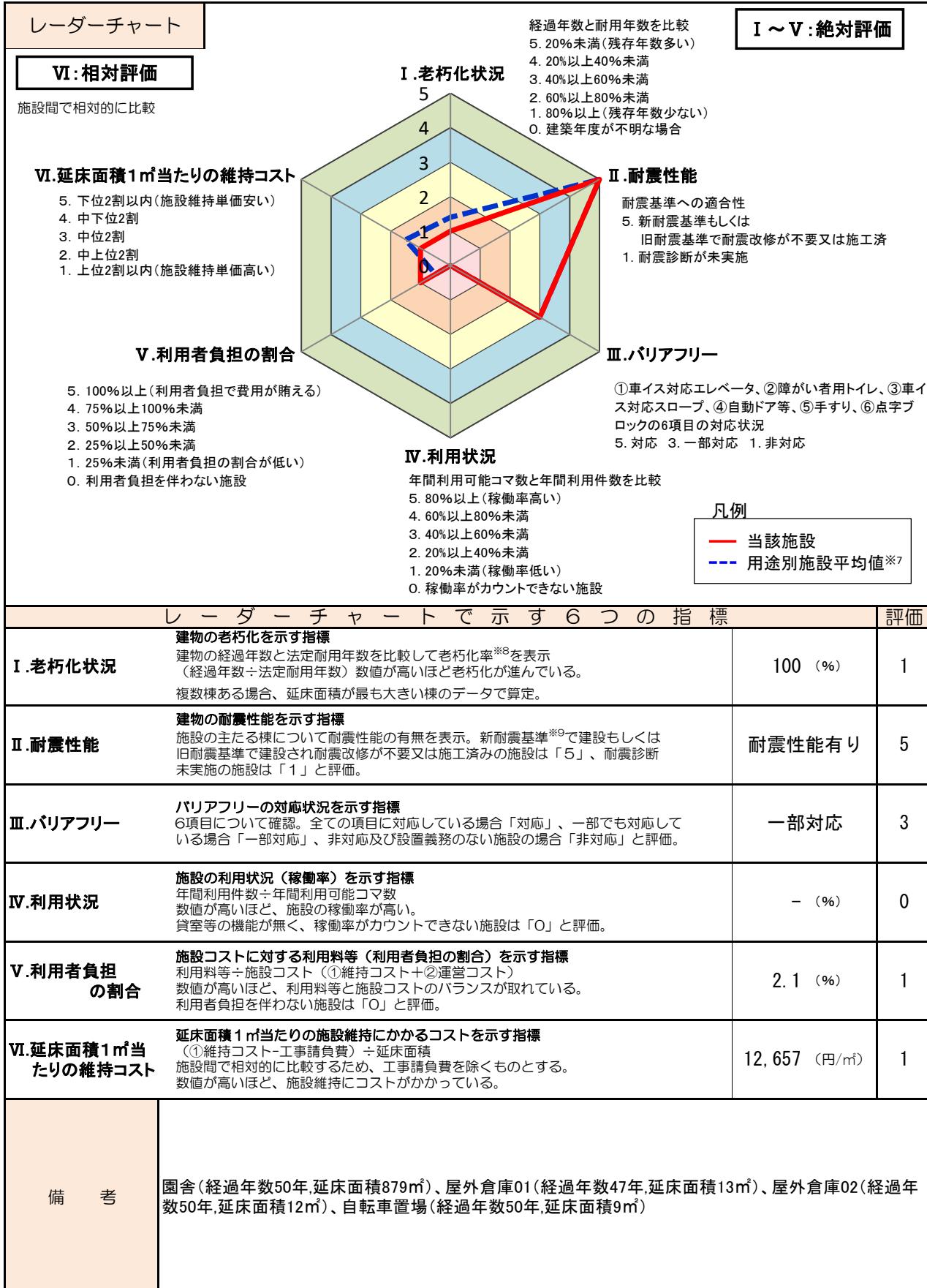
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1m<sup>2</sup>当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和7年4月1日現在の72,111人)

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

# 碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和7年度

施設名	日進保育園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	49
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	保育課
------	-----

## 1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 伏見町1丁目66番地 (日進小学校区)	敷地面積 うち借地面積	3,104 m <sup>2</sup> 1,806 m <sup>2</sup>
----------------	----------------------------	----------------	--

## 2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	園舎、園舎(増築)			
複合・併設施設	-			
建築年度	昭和58～平成13年度	経過年数	24～42年	総取得費 -千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,310 m <sup>2</sup>	うち借用面積 - m <sup>2</sup>
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定 指定無し

## 3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均利用者数	管理形態
	137人	138人	126人	134人	直営
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)	内訳	金額(円)	内訳	金額(円)	
収入	利用料等	2,924,863	支出	人件費	8,630,765
	国費	-		修繕料	449,927
	県費	-		火災保険料	18,610
	その他	-		維持管理委託料	1,730,512
	市費(一般財源)	166,663,682		敷地借上料	3,254,565
	合計	169,588,545		工事請負費	-
①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	施設外観			その他維持費	-
				小計	14,084,379
			②運営コスト	人件費	130,841,143
				光熱水費	3,554,374
				その他委託料	-
				その他運営費(事業費)	21,108,649
				小計	155,504,166
				合計(①+②)	169,588,545
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3		延床面積1m <sup>2</sup> 当たりの施設コスト※4		
	1,265,586円/人		129,457円/m <sup>2</sup>		
	利用者1人当たりの負担額※5		市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6		
	21,827円/人		2,311円/人		
特記事項					

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。  
市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

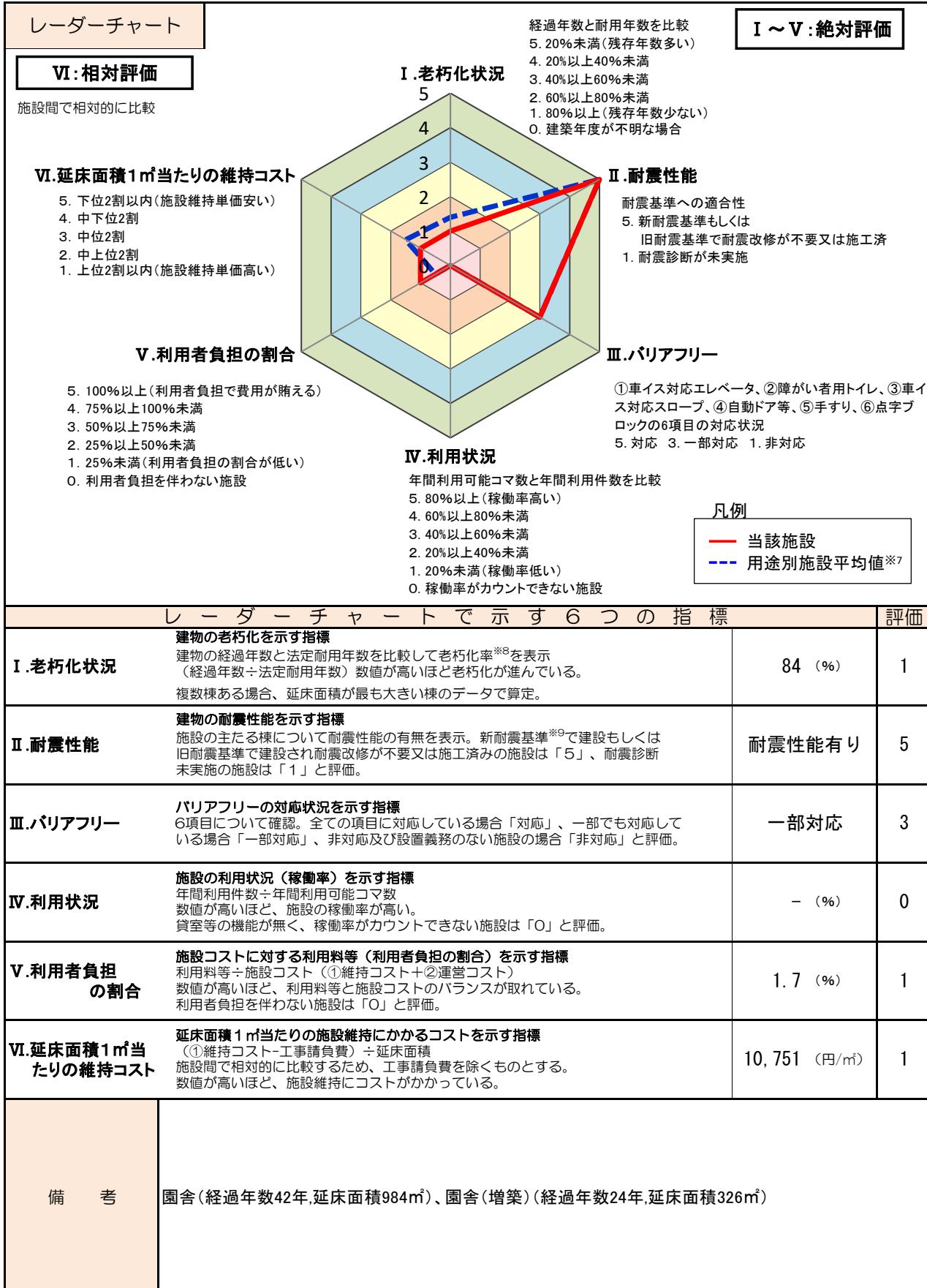
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1m<sup>2</sup>当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和7年4月1日現在の72,111人)

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

# 碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和7年度

施設名	鷺塚保育園			
従たる施設の場合、主たる施設名	-			
大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号
所管部局	保育課			

## 1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 旭町3丁目70番地2 ( 鶯塚小学校区 )	敷地面積 うち借地面積	3,910 m <sup>2</sup> 571 m <sup>2</sup>
----------------	------------------------------	----------------	--

## 2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	園舎、園舎(増築)、屋外便所、倉庫			
複合・併設施設	-			
建築年度	昭和55～平成12年度	経過年数	25～45年	総取得費 -千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,768 m <sup>2</sup>	うち借用面積 - m <sup>2</sup>
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定 指定無し

## 3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均利用者数	管理形態	
	178人	194人	192人	188人	直営	
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)	内訳	金額(円)	内訳	金額(円)		
	収入	利用料等 国費 県費 その他 市費(一般財源)	11,802,543 - - - 256,231,856	支出	人件費 修繕料 火災保険料 維持管理委託料 敷地借上料 工事請負費 その他維持費 小計	12,596,510 1,138,978 18,520 1,819,938 534,920 - - 16,108,866
①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費		合計	268,034,399	②運営コスト	人件費 光熱水費 その他委託料 その他運営費(事業費) 小計 合計(①+②)	217,037,559 4,801,631 - 30,086,343 251,925,533 268,034,399
		施設外観				
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3		延床面積1m <sup>2</sup> 当たりの施設コスト※4			
	1,425,715円/人		151,603円/m <sup>2</sup>			
	利用者1人当たりの負担額※5		市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6			
	62,779円/人		3,553円/人			
特記事項						

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。  
市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

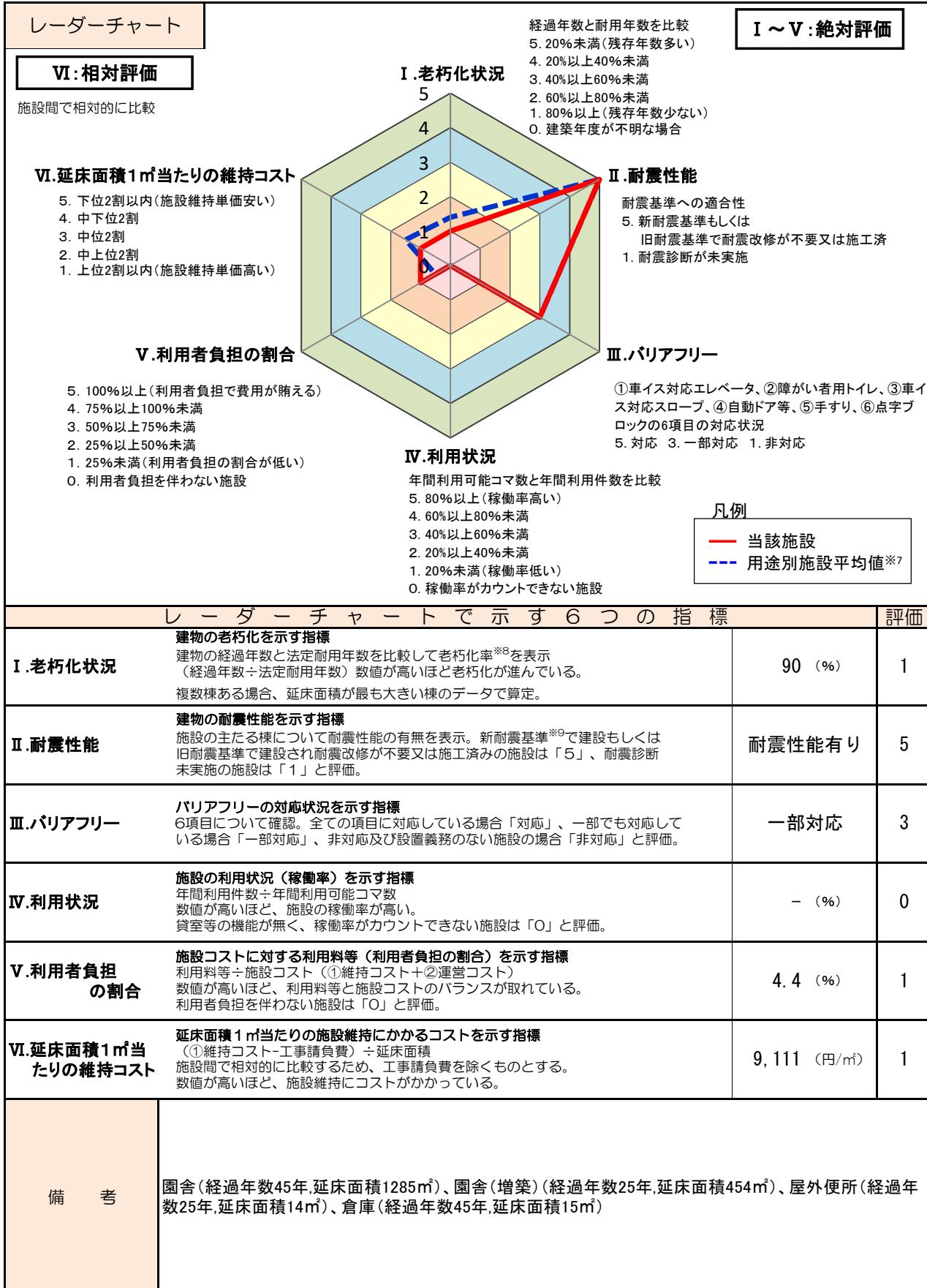
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1m<sup>2</sup>当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和7年4月1日現在の72,111人)

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

# 碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和7年度

施設名	新川幼稚園			
従たる施設の場合、主たる施設名	-			
大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号
所管部局	保育課			

## 1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 新川町2丁目123番地 (新川小学校区)	敷地面積 うち借地面積	2,953 m <sup>2</sup> - m <sup>2</sup>
----------------	-----------------------------	----------------	--

## 2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	管理教室棟、便所、遊戯室、教室棟01、教室棟02、給食室			
複合・併設施設	-			
建築年度	昭和43～平成5年度	経過年数	32～57年	総取得費 - 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	611 m <sup>2</sup>	うち借用面積 - m <sup>2</sup>
階数(地上)	1階	階数(地下)	-階	避難所指定 指定無し

## 3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均利用者数	管理形態	
	92人	93人	92人	92人	直営	
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)	内訳	金額(円)	内訳	金額(円)		
①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費	収入	利用料等 国費 県費 その他 市費(一般財源)	- - - - 89,254,431	支出	人件費 修繕料 火災保険料 維持管理委託料 敷地借上料 工事請負費 その他維持費 小計	2,429,445 909,127 9,930 1,106,104 - - - 4,454,606
+ ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費		合計	89,254,431	②運営コスト	人件費 光熱水費 その他委託料 その他運営費(事業費) 小計	78,346,743 1,422,807 - 5,030,275 84,799,825
		施設外観			合計(①+②)	89,254,431
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3		延床面積1m <sup>2</sup> 当たりの施設コスト※4			
	970,157円/人		146,079円/m <sup>2</sup>			
	利用者1人当たりの負担額※5		市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6			
	-円/人		1,238円/人			
特記事項						

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。  
市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

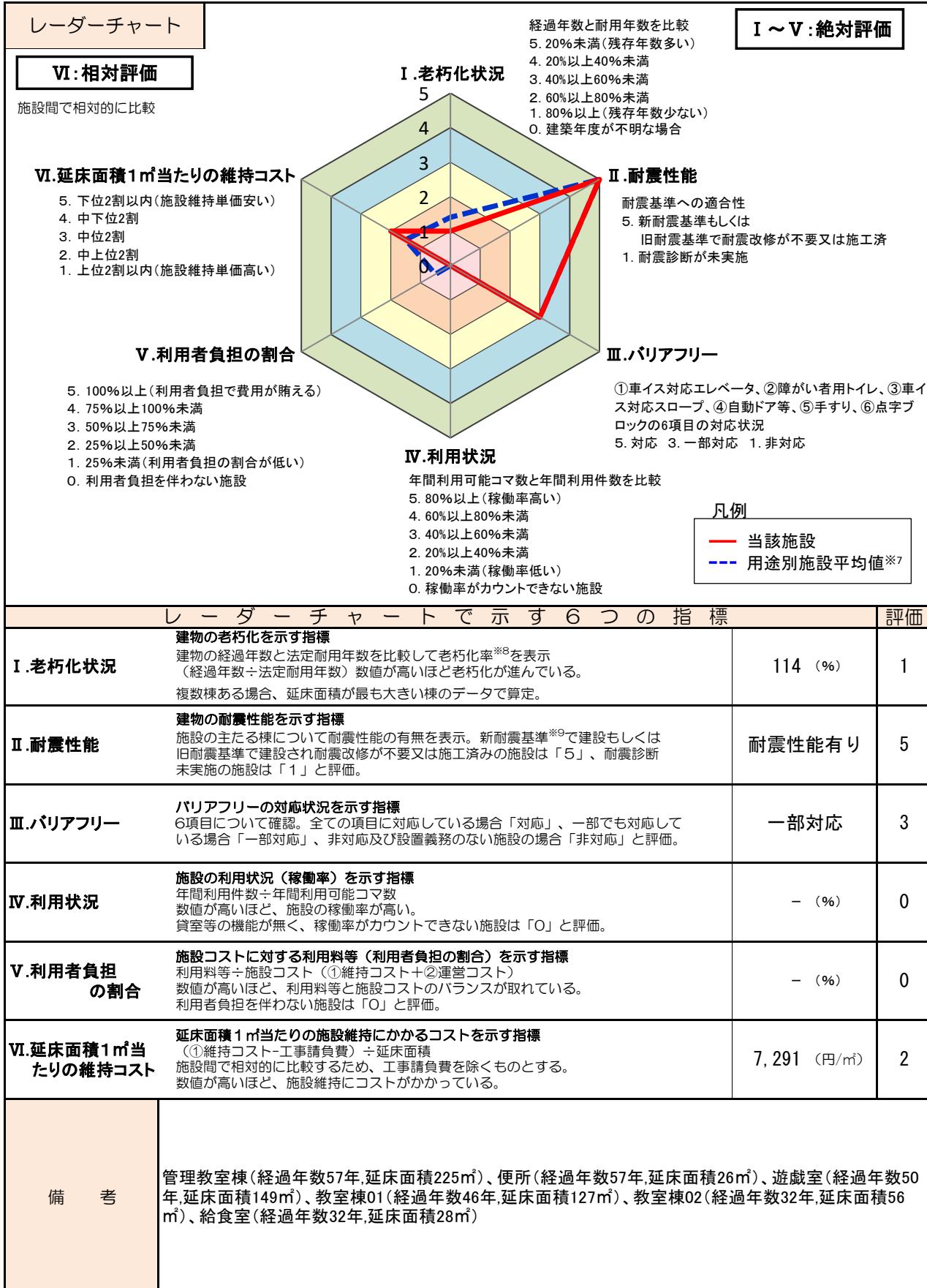
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1m<sup>2</sup>当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和7年4月1日現在の72,111人)

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数（固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数）で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準（マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている）のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

## 碧南市公共施設カルテ

調査年度 令和7年度

施設名	中央幼稚園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	52
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	保育課
------	-----

### 1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 幸町3丁目40番地1 ( 中央小学校区 )	敷地面積 うち借地面積	3,036 m <sup>2</sup> - m <sup>2</sup>
----------------	------------------------------	----------------	--

### 2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	管理棟01、管理棟02、管理棟03、教室棟01、教室棟02、教室棟03、教室棟04、倉庫			
複合・併設施設	-			
建築年度	昭和54～平成20年度	経過年数	17～46年	総取得費
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	958 m <sup>2</sup>	うち借用面積
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定

### 3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均利用者数	管理形態
	74人	71人	73人	73人	直営
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)	内訳	金額(円)	内訳	金額(円)	
収入	利用料等	-	人件費	2,106,317	
	国費	-	修繕料	1,802,182	
	県費	-	火災保険料	23,761	
	その他	-	維持管理委託料	1,337,565	
	市費(一般財源)	86,887,112	敷地借上料	-	
	合計	86,887,112	工事請負費	-	
①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費	施設外観		その他維持費	-	
+ ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費			小計	5,269,825	
			②運営コスト	人件費	75,849,099
				光熱水費	1,527,828
				その他委託料	-
				その他運営費(事業費)	4,240,360
				小計	81,617,287
				合計(①+②)	86,887,112
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3		延床面積1m <sup>2</sup> 当たりの施設コスト※4		
	1,190,234円/人		90,696円/m <sup>2</sup>		
	利用者1人当たりの負担額※5		市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6		
	-円/人		1,205円/人		
特記事項					

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。  
市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

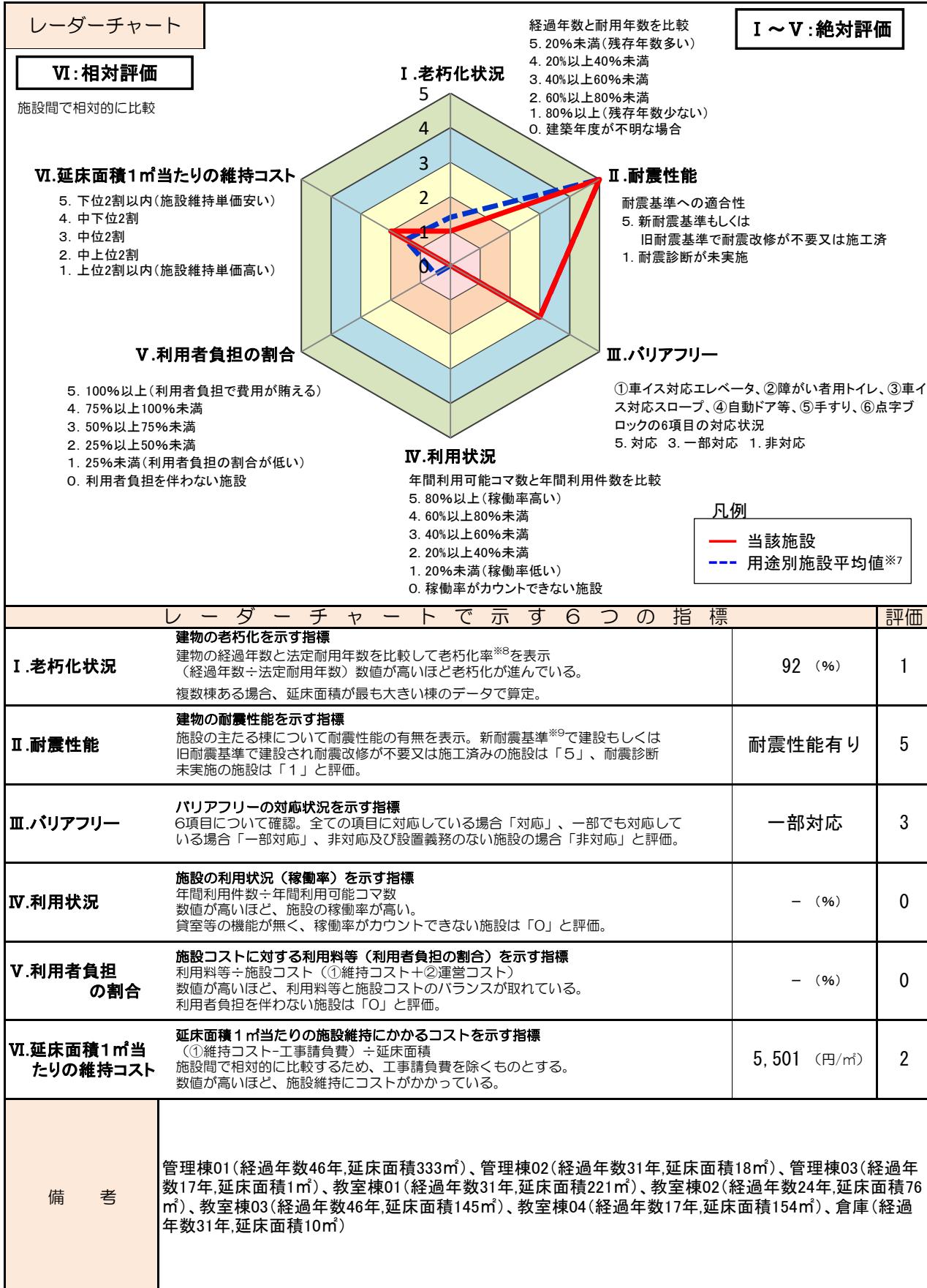
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1m<sup>2</sup>当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和7年4月1日現在の72,111人)

## 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

# 碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和7年度

施設名	大浜幼稚園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	53
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	保育課
------	-----

## 1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 浜田町1丁目119番地 ( 大浜小学校区 )	敷地面積 うち借地面積	2,948 m <sup>2</sup> - m <sup>2</sup>
----------------	-------------------------------	----------------	--

## 2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	管理教室棟、教室棟、機械室、便所、倉庫				
複合・併設施設	-				
建築年度	平成5～平成15年度	経過年数	22～32年	総取得費	-千円
建物構造	鉄骨造	延床面積	1,022 m <sup>2</sup>	うち借用面積	- m <sup>2</sup>
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

## 3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均利用者数	管理形態
	75人	73人	73人	74人	直営
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)	内訳	金額(円)	内訳	金額(円)	
収入	利用料等	-	人件費	2,350,539	
	国費	-	修繕料	232,247	
	県費	-	火災保険料	49,139	
	その他	-	維持管理委託料	1,167,377	
	市費(一般財源)	81,734,796	敷地借上料	-	
	合計	81,734,796	工事請負費	-	
①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費	施設外観		その他維持費	-	
+ ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費			小計	3,799,302	
			支出		
			①維持コスト		
			人件費	72,468,828	
			修繕料	1,176,428	
			火災保険料	-	
			維持管理委託料	4,290,238	
			敷地借上料	-	
			工事請負費	-	
			その他維持費	-	
			小計	77,935,494	
			合計(①+②)	81,734,796	
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3		延床面積1m <sup>2</sup> 当たりの施設コスト※4		
	1,104,524円/人		79,975円/m <sup>2</sup>		
	利用者1人当たりの負担額※5		市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6		
	-円/人		1,133円/人		
特記事項					

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。  
市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

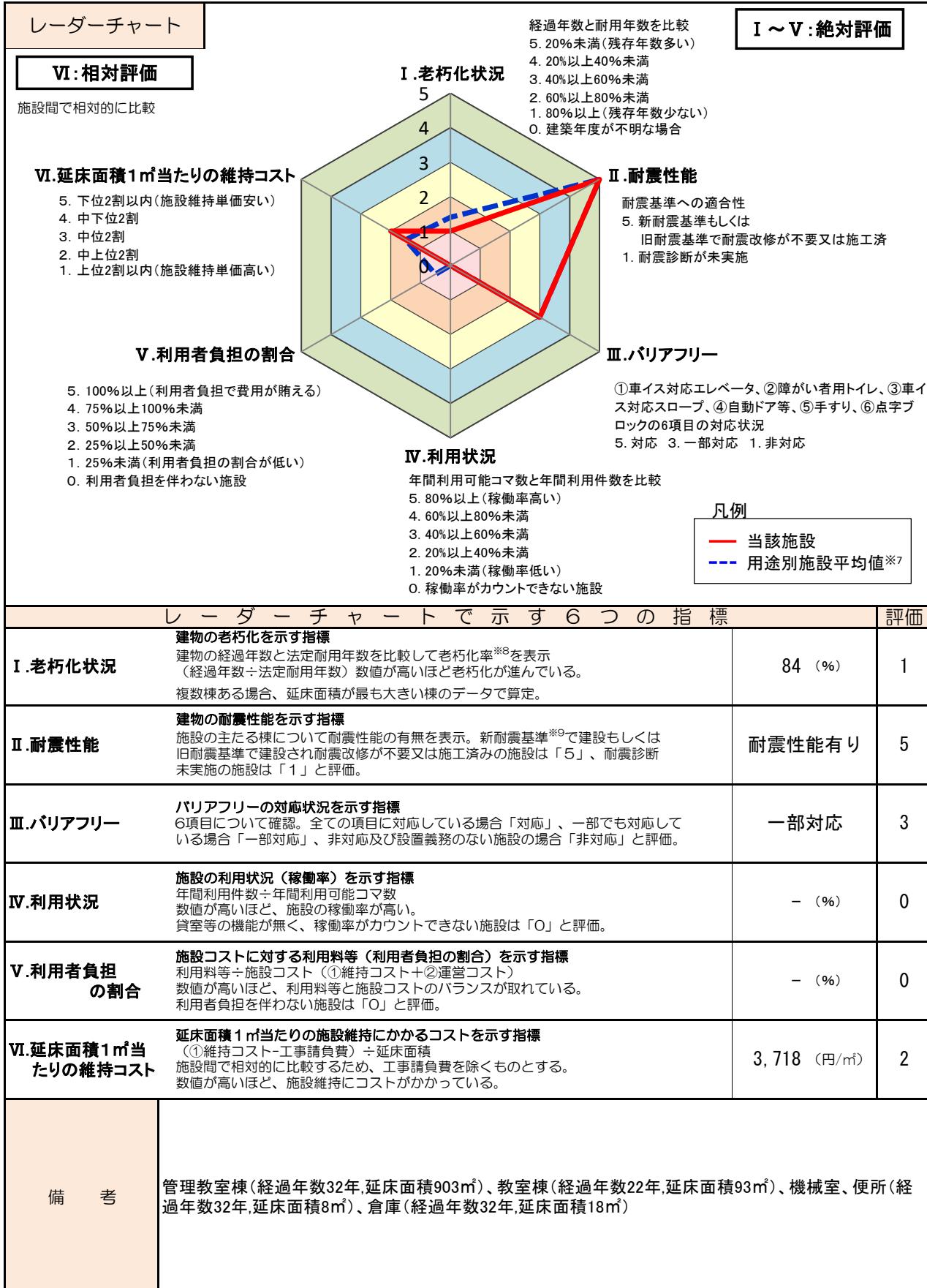
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト) ÷ 平均利用者数

※4 延床面積1m<sup>2</sup>当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト) ÷ 延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等 ÷ 平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源) ÷ 人口(令和7年4月1日現在の72,111人)

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

# 碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和7年度

施設名	棚尾幼稚園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	54
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	保育課
------	-----

## 1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 春日町2丁目10番地 ( 棚尾小学校区 )	敷地面積	3,330 m <sup>2</sup>
		うち借地面積	- m <sup>2</sup>

## 2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	教室棟、管理教室棟、便所、倉庫				
複合・併設施設	-				
建築年度	平成6～平成20年度	経過年数	17～31年	総取得費	-千円
建物構造	鉄骨造	延床面積	922 m <sup>2</sup>	うち借用面積	- m <sup>2</sup>
階数(地上)	1階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し

## 3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均利用者数	管理形態
	94人	86人	76人	85人	直営
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)	内訳	金額(円)	内訳	金額(円)	
収入	利用料等	-	支出	人件費	2,031,596
	国費	-		修繕料	894,535
	県費	-		火災保険料	32,199
	その他	-		維持管理委託料	1,210,621
	市費(一般財源)	86,597,795		敷地借上料	-
	合計	86,597,795		工事請負費	-
①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	施設外観			その他維持費	-
				小計	4,168,951
			②運営コスト	人件費	76,224,900
				光熱水費	1,595,378
				その他委託料	-
				その他運営費(事業費)	4,608,566
				小計	82,428,844
				合計(①+②)	86,597,795
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3		延床面積1m <sup>2</sup> 当たりの施設コスト※4		
	1,018,798円/人		93,924円/m <sup>2</sup>		
	利用者1人当たりの負担額※5		市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6		
	-円/人		1,201円/人		
特記事項					

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。  
市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

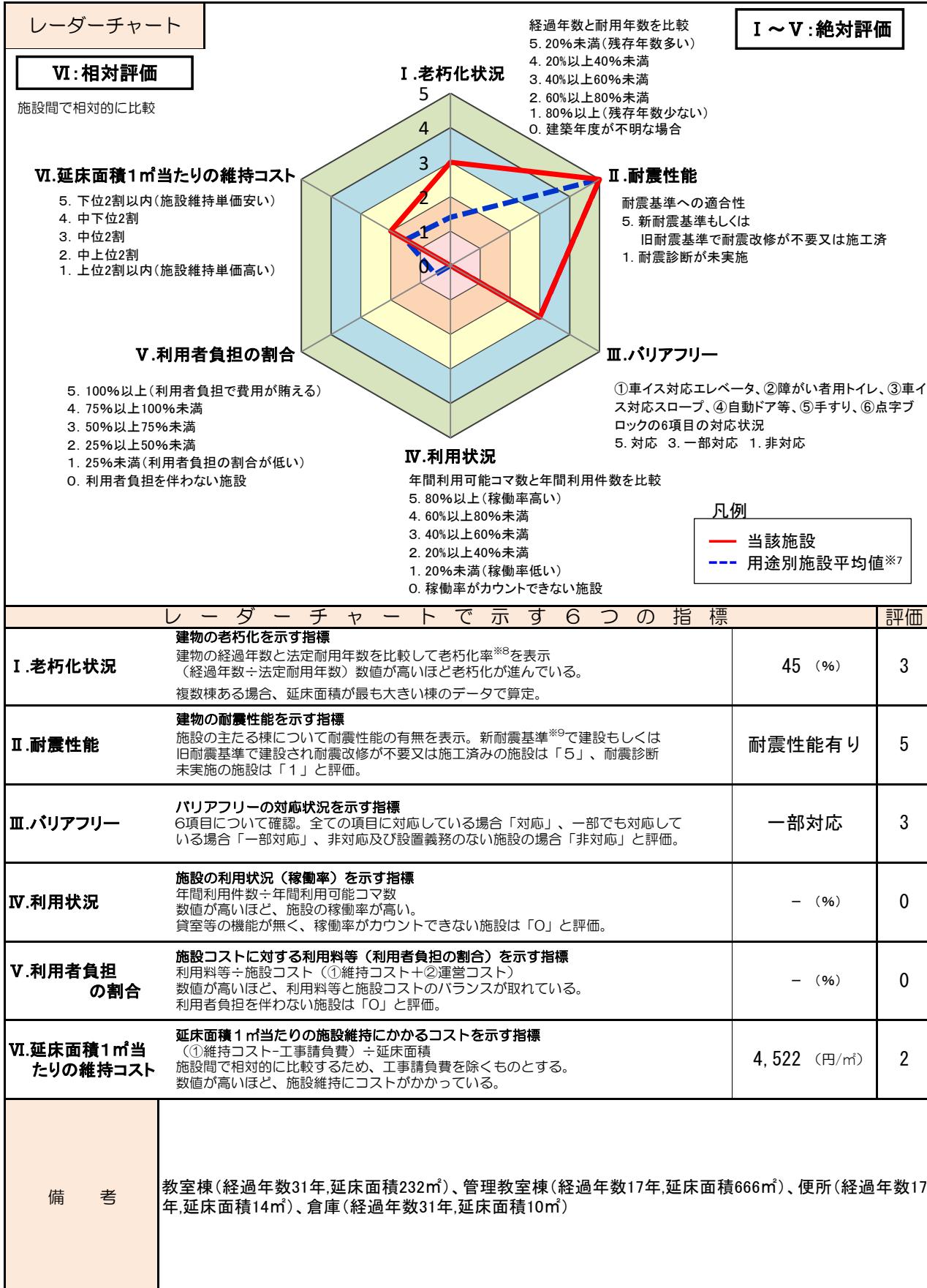
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1m<sup>2</sup>当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和7年4月1日現在の72,111人)

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

## 碧南市公共施設カルテ

令和7年度

施設名	西端幼稚園
従たる施設の場合、主たる施設名	-
大分類	子育て支援施設
中分類	幼稚園・保育園
施設番号	55
所管部局	保育課

## 1 土地データ

所 在 地 (小学校地区)	碧南市 上町2丁目77番地 ( 西端小学校区 )	敷 地 面 積	4,545 m <sup>2</sup>
		うち借地面積	653 m <sup>2</sup>

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	管理教室棟01、管理教室棟02、遊戯室、管理教室棟03				
複合・併設施設	-				
建築年度	平成8～平成20年度	経過年数	17～29年	総取得費	-千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,160m <sup>2</sup>	うち借用面積	-m <sup>2</sup>
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し

### 3 管理運営データ

利用状況 <sup>※1</sup>	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均利用者数	管理形態		
	59人	51人	50人	53人	直営		
内 訳		金額(円)	内 訳		金額(円)		
施設コスト <sup>※2</sup> (R4～R6年度) (ファシリティコスト)	収入	利用料等	-	①維持コスト ②運営コスト	人件費	2,061,288	
		国費	-		修繕料	452,713	
		県費	-		火災保険料	25,803	
		その他	-		維持管理委託料	5,296,852	
		市費(一般財源)	72,032,480		敷地借上料	911,073	
		合計	72,032,480		工事請負費	-	
	施設外観				その他維持費	-	
					小計	8,747,729	
					人件費	57,975,766	
					光熱水費	1,690,720	
①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費					その他委託料	-	
					その他運営費(事業費)	3,618,265	
					小計	63,284,751	
					合計(①+②)	72,032,480	
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト <sup>※3</sup>			延床面積1m <sup>2</sup> 当たりの施設コスト <sup>※4</sup>			
	1,359,103円/人			62,097円/m <sup>2</sup>			
	利用者1人当たりの負担額 <sup>※5</sup>			市費に対する住民1人当たりの負担相当額 <sup>※6</sup>			
	-円/人			999円/人			
特記事項							

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入戸戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

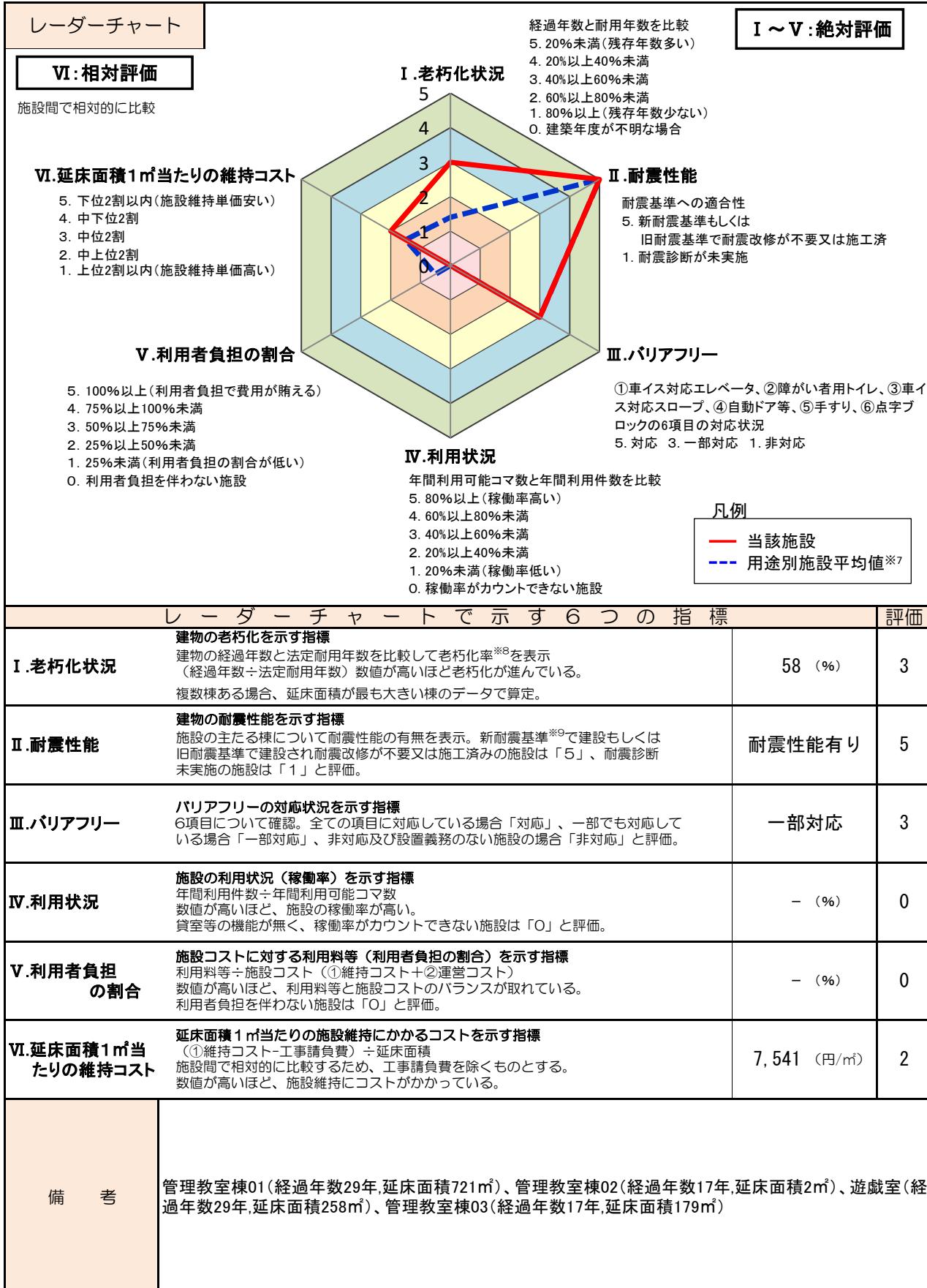
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト+②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積 1 m<sup>2</sup>当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト+②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。